

北九州市文化芸術次世代育成事業TRY ARTs 2025

【I 若者が主催】

事業詳細

事業名	SKYSCRAPER 第8棟 『さすが九州クダンのごとし』		交付決定額	290,000円	
趣旨・目的	2021年より「SKYSCRAPER」名義で活動を行う溝越そらによる、2回目となる単独演劇公演。溝越と同世代の、北九州・福岡を拠点に活動する若手俳優6名が出演。北九州を舞台とし、北九州の方言を用いて、親しみをもって楽しく観劇できるコメディを上演する。本作を通して、若者に「声を上げて社会を変えていく勇気」を与えたいと考えている。				
実施内容	演目・曲目等				
	『さすが九州クダンのごとし』作・演出：溝越そら 妖怪「クダン」をモチーフとして、30代を目前に控えた女性が抱く等身大の悩みをコメディタッチで描いたオリジナル演劇作品を上演。				
実施日時	令和7年11月23日(日) 14:00/19:00開演 令和7年11月24日(月)14:00開演		実施回数	3回	
	枝光本町商店街アイアンシアター		参加人数	76名	
実施の成果	助成金活用による工夫や実施の成果				
	前回同様、同年代(20代)を中心にアプローチしたいと考えていたため、チケット代を安価に抑えることで、演劇に足を運ぶことへのハードルを下げる事ができた。また、今回は仮チラシの配布のほか、宣伝動画を作成・配信するなど、前回よりも広報の取り組みを増やした。 今回の目標として、創作の基盤を整え、前回公演から一歩進んだ活動を行うと決めていたが、特に広報面においては前回以上の成果があったと感じられる。また、観劇後の感想でも次に繋がられるような温かい言葉をいただくことができた。 今後は、同年代のみならずより幅広い層に向けてアプローチできるよう、活動の幅を広げたいと考えている。				
実施の様子	活動の様子				
	 				
最も注力した年齢層(計画)	18～39歳	参加者等の主な年齢層(実績)	18～39歳	40歳以上	12～17歳
(共催・後援・協賛関係機関がある場合) 名称と役割	なし				
その他特記事項					